

## 総務文教常任委員会

目的…… 行財政改革への先進的取組について  
 日程…… 11月7日～8日  
 視察先…… 兵庫県播磨町役場  
 枚方市（ひらかた市民活動支援センター）

播磨町では、課毎の担当から部制とするグループ制。指定管理者制度と民間委託。入札制度の説明を受ける。入札制度改革については、郵便応募型条件付き一般競争入札

大阪府枚方市では、住民との協働の在り方を学習。ひらかた市民活動支援センター（廃校再利用）にて、活動の実際を視察。阪神・淡路大震災をきっかけとし、ボランティアの在り方や、その役割が市民に根付いてきたこととである。志免町でも行政と住民との開かれた議論が必要。



▲枚方のNPO団体との懇談会・協働体制のすばらしさに感服

# 委員会

## 建設常任委員会

目的…… 地域防災について  
 日程…… 10月31日～11月1日  
 視察先…… 兵庫県広域防災センター  
 阪神・淡路大震災記念館

初日は広域防災センターを視察、防災の拠点として全県域をカバーする総合的な機能を兼ね備えた施設であった。敷地内には防災公園、消防学校、体験学習施設さらには人材育成のための研修・訓練施設等が整備され、県民の防災意識の高揚に努めていた。二日は阪神・淡路大震災記



▲会派制について熱心に討議

## 厚生常任委員会

目的…… 学童保育の在り方と保育園の民営化  
 日程…… 10月29日～30日  
 視察先…… 愛知県高浜市

保育所6園のうち2園を民営化したのに伴い、第三者評価を導入し、毎年評価を行い公表している。評価は各園をランクづけするのではなく、各園の気付きに役立っている。また学童保育を見学した。小学校に隣接した児童館内に部屋があり、シルバー人材センター会員を活用している。教員OBの会員が週1回、希望者のみ勉強を教えている。翌日は宅老所を視察。5ヶ所を社会福祉協議会に委託し、ボランティアが400人以上手伝っている。その他にもリタイア後の居場所づくり、活躍の場をつくっている。高齢者事業の参加者やボランティア参加者の医療費分析を大学と提携し行い、効果を検証している。1人当たりの老人医療費も低い今後参考にし、活かしていくべきである。



▲ボランティアが支えるそれぞれの事業

## 議会運営委員会

目的…… 町のレベルで会派制を導入している自治体で、その在り方や課題について学習する。  
 日程…… 10月11日～12日  
 視察先…… 大阪府太子町 京都府大山崎町

太子町議会は3会派。大山崎町議会は6会派で両町とも一人会派が認められており、会派から代表を出すにしても、採決を取るのも個々の意見となる等の課題がある。会派制を導入したメリットとしては、会派での学習会、視察が行いやすい。会派代表質問が行えると報告されていたが、政務調査費はどちらの町も個々に支払われていた。会派毎の部屋が設置され備品等器機も備わっており資料がすぐ取り出せる等配慮がなされていた。志免町議会にどう反映させるかについては、もう少し調査・研究をするべきだと思われる。



▲競技場内の資機材(非常食・トイレ等)備蓄倉庫を見学